

周辺の  
みどころ

米原市には他にも天然記念物がある。  
一つは醒ヶ井の「了徳寺のオハツキイチョウ」。「花も咲かず葉から実がなる」という、植物の進化を考える上で貴重なイチョウの変種である。

今一つは「伊吹山頂草原植物群落」。日本海側と太平洋側の気候を分ける高山、石灰岩の山塊、薬草採草地としての人間の管理など、絶妙な条件によって生み出された植物群落で、今も多くの人々に親しまれている。

最後は滋賀県指定の天然記念物で、「三島池のカモ及びその生息地」。三島池は人工の池であるが、長い歴史の中で豊かな自然を育み、マ

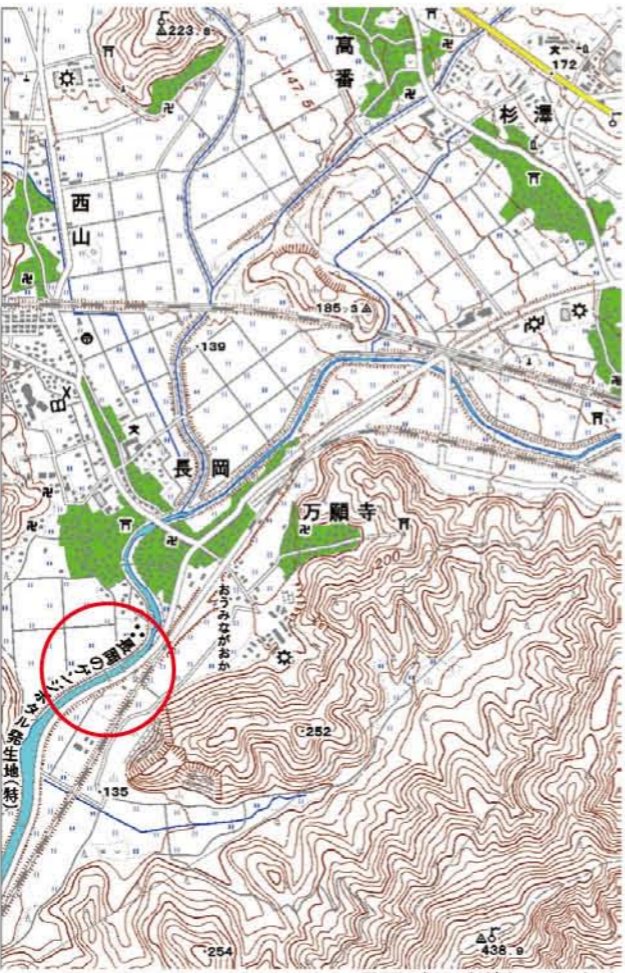


三島池

ガモの自然繁殖地の南限となった。  
その他、米原市内では天然記念物のイヌワシや特別天然記念物カモシカの姿を見ることが出来る。



息長ゲンジボタル発生地



長岡ゲンジボタル発生地

[アクセス]

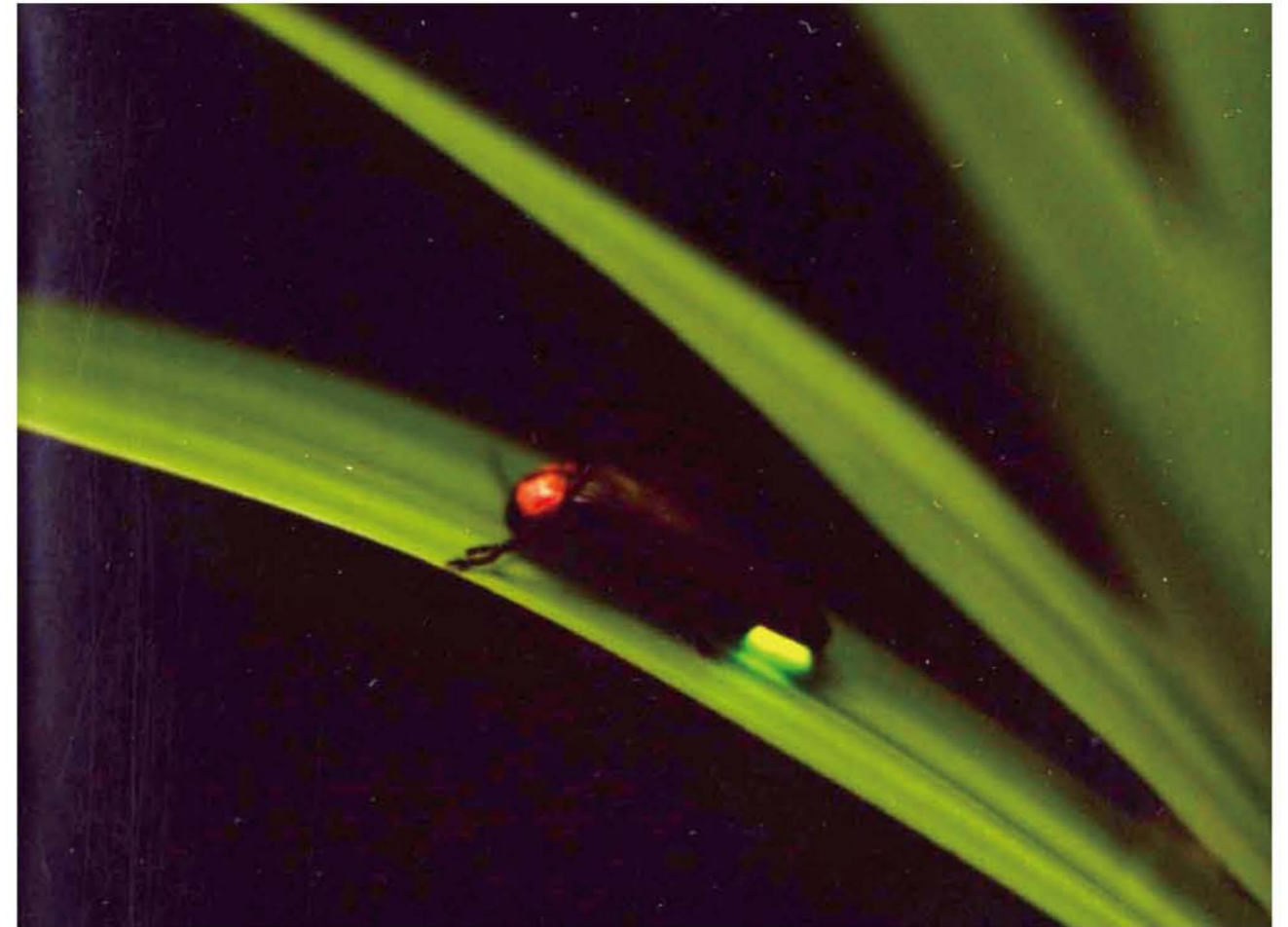
- 息長ゲンジボタル発生地  
JR東海道本線「米原」下車 徒歩約30分  
北陸本線「坂田」下車 徒歩約30分  
名神米原ICから車約5分
- 長岡ゲンジボタル発生地  
JR東海道本線「近江長岡駅」下車 徒歩約5分  
北陸自動車道米原ICから車約15分  
名神関ヶ原ICから車で約20分

[もっと詳しく知りたいひとへの案内]  
(関連文献/関連施設)

- 伊吹山文化資料館 Tel 0749-58-0252

# 天野川流域のゲンジボタル

米原市長岡・能登瀬



ゲンジボタル (米原市提供)

米原市を縦断する天野川には、ホタルに関する二つの天然記念物がある。

「息長ゲンジボタル発生地」と「長岡のゲンジボタルおよびその発生地(特別天然記念物)」の二つである。

太平洋戦争の末期、日本国中が厳しい灯火管制下におかれていた。漆黒の闇となった初夏の夜、天野川の流域だけが明るく輝き、流域の人々は空襲を心配する程であったと伝えられている。

水質の汚濁など、発生数が減少した時期もあったが、今では回復している。その乱舞は、まさに水の宝に相応しい。





乱舞するゲンジボタル（米原市提供）

## 天野川流域のゲンジボタル

所在地 米原市長岡・

### ホタルと日本人

しばしば言われることであるが、日本最古の歌集である「万葉集」には「ホタル」の詩は一首しかない（万葉集巻13・3344）。しかも、その詩は「ホタル」を題材としたものではなく、「ほのか」と言う言葉に対する枕詞として使われている。

このことから、万葉集の時代にはホタルが少なかった、あるいは、人々がホタルに関心を示していなかったと説明されることがある。

しかし、万葉集では「ほのか」と言う、今でも「ホタル」の光を説明する時に使用される言葉の枕詞となっている。したがって、当時の人々が今の私たち達と同じような感覚で「ホタル」を見ていたこと、また、枕詞として認識できる程度に「ホタル」を見知っていた可能性が

考える必要がありそうだ。

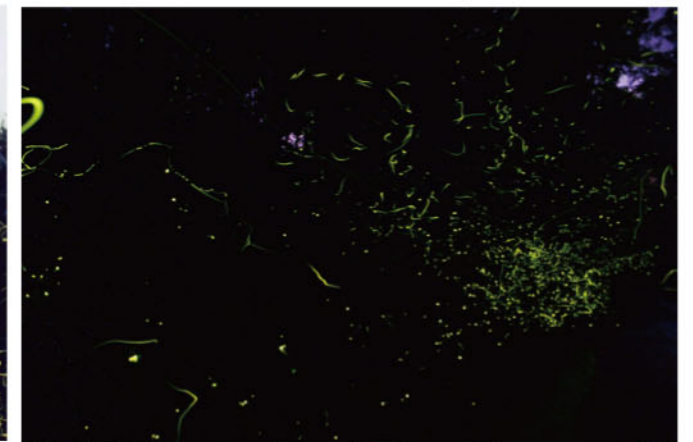
しかも、この詩は、防人として徴用された夫の死を悲しんだ妻が詠んだものとされている。ホタルの光に詠み人が切ない思い寄せ、夫の魂を見たような気持ちを託していたのではないだろうか。そして、このホタルへの感じ方は、野坂昭如の名作「火垂の墓」へと通じるものでもあったのだ。

### ホタルの住む環境

平安時代になれば、ホタルを題材とした和歌などの文学作品は増加する。また、和泉式部の和歌である「もの思へば、沢の蛍も我が身よりあくがれ出づる魂かとぞみる」に見られるように、単にホタルの光を魂と結びつけるだけでなく、思いを寄せる熱い気持ちをホタルの光に



暗闇を乱舞するゲンジボタル（左：米原市提供 右：びわこビクターズビューロー提供）



天野川現況



天の川ほたるまつり 案内看板（米原市提供）



天の川ほたるまつり パレード（米原市提供）



天の川ほたるまつり ホタル太鼓（米原市提供）

見いだすなど、ホタルに対する感じ方も多様なものになってくる。

その背景には、庄園開発などにより、ホタルの好む環境が広がっていった事実も無視できない。温暖化による気候変動の影響を考える説も出されている。

### ホタルと天野川

さて、天野川は伊吹山や霊仙山などの石灰岩地帯に源を発することから、カルシウムを豊富に含み、ホタルの餌となるカワニナの生育に適

した環境と言われている。また、「息長」の地名が示すように、流域においては古くから人々の暮らしがあり、適度な生活排水が流れ込むとともに、川には堰が設けられるなど、変化に富んだ川相・水質になっている。一方、昔ながらの土の堤防が残されていたことも、ホタルの生育を促したと考えられている。

そして、何よりも、流域の人々のホタルへの愛着、その生息環境を守るための熱心な取り組み、これらがホタルに最高の環境を提供しているのである。